



## SmartPlant® Foundation

Intergraph社の情報管理ソリューションである SmartPlant® Foundationは、SmartPlant Enterpriseのためのe-Engineeringのインテグレーション・ハブです。このハブは、いつでも/どこでも情報を必要とする際、正確で、一貫性のある、高品質なエンジニアリング・データが、アプリケーションとユーザの間で共有できることを保証します。このエンジニアリング情報は、以下の3つのアイテムにおいて、一貫性があり、高精度でなければなりません。1) 物理的なアセット情報、2) 倫理的、機能的情報、そして3) 規定と安全性です。これらは、エンジニアリングの完全性において重要なアイテムです。

SmartPlant Foundationは、様々な使用方法と、拡張性を提供しています。主な機能は以下のとおりです。

- エンジニアリングのハンドオーバー
- アプリケーションの統合
- 運転、保守、ERPシステム間での決定をサポートする“エンジニアリング・コンパニオン”
- クライアントと規定するリモートのレビュー・ポータル
- リストやシートの管理を含む、ドキュメント管理とコントロール

このソリューションは、クライアント、コントラクタ、サプライヤ間のグローバルなコラボレーションをサポートします。それは、共通の情報を共有するビジネス・プロセスの合理化を支援します。内部・外部の価値を通じて、これらの包括的で共同のワークフローは、ソース・アプリケーションに関係なく、高品質な情報をデスクトップに提供します。規定のレビューの完了を保証するために、アクティビティと署名者を監査します。そして、相互ディシプリン、相互参照されたデータとインデックスで、様々な決定をサポートします。

境界を排除することによって、複数のツールと関連するコストやエラーを削減します。SmartPlant Foundationは、構造、タグ、機器、データそしてドキュメント等、プラントについて真のエンジニアリング情報へアクセスするただ1つのソースです。このような広い範囲をサポートし、モジュール形式で、拡張性に優れた機能を提供しているプロダクトは、現在SmartPlant Foundation意外にありません。

### 目的: エンジニアリング情報の統合

情報は、リアルタイムな決定が行われる基礎です。エンジニアリング情報は、豊富で、ダイナミックで、かつ複雑です。最新の、同期された、そして容易にアクセス可能な情報を保つことは、チャレンジです。プラントのエンジニアリング情報は、プラント設計の間複数の企業によって同時に使用される、プラント建設や引渡し時にエンジニアによって、あるいはプラント現場でメンテナンス作業員によって、等様々な場面において使用されます。

プラント情報管理のためのIntergraphのトータルなソリューションであるSmartPlant Foundationは、いつでも/どこでも必要なプラント情報へのアクセスを保証します。

SmartPlant Foundationは、PDS®、SmartPlant Instrumentation、SmartPlant Electrical、SmartPlant P&ID、SmartPlant 3DそしてMARIAN®等、Intergraphの業界をリードする様々な設計ツールと統合することができます。

### 共通の統合アーキテクチャ

統合の5つの機能は:

- プレゼンテーション統合: 「真実へのアクセスの一つのポイント」であるポータルを提供するための速い同化と理解を保証するため、インターフェースと情報プレゼンテーションを統一
- データ統合: 複数の様々なソースから、真の1つの信頼性の高いソースを提供するデータの整理統合された保管庫
- アプリケーション統合: アプリケーション間で整理統合された情報を交換するアダプタ
- ビジネス・プロセス統合: 全てにかかわる配信、コラボレーション、実行、ワークフローの強化
- 拡張可能な複合アプリケーション(アプレット): 高い完全性の保管庫を利用する新しいアプリケーション

## プラントプロジェクト構成

構造、タグ、機器のような全てのプラント構成要素を含む、プラント構成をモデル化/監査し、特性、論理的機能、物理的な位置を関連付けます。タグ/アセット・データや関連するプラント・ドキュメントのような、全てのプラント情報は、適切で、タイムリーに、そして正確な情報をオーソライズされた人員に提供することができます。ソリューションのデータ・セントリック性は、非常に細かいレベルでのデータ管理を可能にします。システムはレビジョンと変更をトラッキングし、そしてデータ精度と完全性を保証します。

## 変更管理

エンジニアリングの変更概要を提供し、それぞれの変更の詳細とステータスをトラッキングし、そして変更を受け取るプラント・アイテムをハイライトすることによって、変更の効果的な管理を可能にします。例えば「配管ライン」に含まれる変更を初期段階で可視可し、あらかじめ定義されたワークフローに作業アイテムの電子配信を管理し、プラントのオブジェクトとドキュメントのレビジョンを管理し、一方でアクティビティの監査履歴を保持します。

## 情報アクセス

情報のフレキシブルな検索と受け取りを可能にします。エンジニアは、日常的なプラント用語によって情報にアクセスすることができます。

## e-Engineeringアクセス

エンジニアリング情報が、ブラウザ・インターフェースによってインターネット上に配信され、ユーザが定義したビュー内に表示されます。インターネットによる情報への安全で直感的なアクセスは、デスクトップにオーサリング・アプリケーションを必要とせず、コストとトレーニングの必要条件の削減をもたらします。

## 合理化された作業プロセス

フレキシブルなワークフローに沿って、必要な承認やサイン・オフのような義務的なプロシジャを実施する、プロセスの電子定義を提供します。作業と結果として生じたアクションを実行したということを記録し、作業を許可された人員に配信します。

## 共同のエンジニアリング

共有された情報へのアクセスと更新をコントロールし、変更を当事者に通知、そして全てのアクションの完全な履歴を維持し、企業とサプライチェーン間に共同のエンジニアリングをサポートします。SmartPlant Foundationは、その構造、タグ、機器とドキュメントを含む、プラントに関する情報の包括的な保管庫を作成します。

